

四国の今年の梅雨入りは6月5日頃の予想で、本誌がお手元に届くと間もなく梅雨入りです。梅雨明けの後は、いよいよ夏を迎えます。

ごけい たより
互恵便り 第27号

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を…
NS 中谷石材株式会社
〒761-0121
高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087-845-5006



「やまぶき」5月1日 大川町内にて
写真 中谷石材(株)大川工場 奥野 武

人と人がふれあえる社会が、戻ってきました



本社横のショールーム内にある図書室です。お預かりした故小島先生の蔵書が並んでいます。関心のある方は、お問い合わせの上お運びください。

(社長)

最終ページの「社長のコラム」で、3回に渡って故小島宏允先生(石文化研究所 初代所長の思い出を記しました。民族学の勉強から日本人のお墓を研究に入られた小島先生は、大変な読書家でした。
先生が亡くなられた後、残された蔵書の一部を弊社がお預かりすることになりました。本社横の図書室の書架にある本は、ほとんどが小島先生の蔵書です。少人数の社内研修などはこの部屋で行われることが多いのですが、小島先生が見守ってくれているようので、社員の学習もはかどる(?)ようです。

小島先生に
見守って頂いています



1、GW明けから会社も忙しく動いております。お墓施工も新規の工事が続き、草むしりは繁忙期へと突入しました。忙しい夏がそこまで来ています。

「お蔭さま」という言葉から 嬉しいご縁をいただきました

『互恵便り』の発行開始から、今月で27号になりました。最近、お客様のご紹介がご縁となり、新規の方からの仕事やご相談をいただくことが増えております。中には社長に会いに、直接事務所まで訪ねて来られた方もいらっしゃいました。どれもこれも大変うれしく有難く、改めて「お蔭様です。」と感謝している次第です。ありがとうございます。



「互恵便り」を通じてのご縁に感謝申し上げます。

お蔭様です。

草むしり事業部をご利用いただき、毎月お届けしている「互恵便り」を読んでくださっているお客様が私を訪ねて来て下さいました。「お蔭様です」という言葉が気になって…このことでしたが、たいへん嬉しいご縁をいただきました。

私が、「お蔭様です」という言葉を大事にするようになったのは何時頃からでしょうか。はっきりとは覚えていないのですが、先代がなくなつた時に、先代が協同で作つた会社の方々に大変お世話になつた頃からでしょうか。子供たちにも周りの人が助けてくれたから今の家庭も会社も存在出来ているという事を言っていますから、このときぐらいいからと思います。毎月発行している私の社内報も、決まって「お蔭様です」と始まります。

さて、今期から取り組みを始めた久米山墓地公園への経営参画が本格化しています。コロナが落ち着いて4年ぶりに実施した全社一斉環境整備で、墓地公園事務所内が見違えるようにきれいになりました。庵治工場の仲間3名の初参加もあり、一緒に参加した私もみんなと雨に打たれながらも、嬉しい時間でした。

この桜は見事なのです。来年は環境整備をした後に、みんなで花見をしよう！と決めて伝えました。今からワクワクしています。「お蔭さま」のご縁からのワクワクが増えていきます。

社長 中谷明生

新たに「石材事業部統括」を拝命しました。

「経営」に関わるにつれて 「責任の重さ」を実感している日々です。



いつも大変お世話になっております。字彫課リーダーの豊永摩利子です。

この度、3月25日、第63期経営方針発表会の場で、新たに「石材事業部統括」を拝命しました。

今までも字彫課のメンバーと共に地域貢献活動や草むしり事業への参加など、数回、互恵便りには登場しております。

新体制のもとで 経営に参画する立場に

今回は新体制後の近況報告という事で記事を書くことになりましたが…まだまだスタートしたばかりで、私の近況報告のようなものですが、これからドンドン社員の皆さんと共に作り上げていきたいと思うので、この意気込みだけでも何となく伝わればと思います。

先ず、私の予想と違ったことは、「責務の重さ」でした。私は中谷石材一筋に31年勤めてきましたが、現場人間で、数値で経過や結果を判断したり予測したりといったことは、ほとんどしたこととがありませんでした。

会社の経営会議に参加することになりましたが、「何がわからないかもわからない」という状態でした。

(でも、まあ何とかなるか…と)

ところが「経営」に深く関わっていくにつれ、今までの経験だけでは無理だ(汗)とすぐに気づき、責任がとれるだけの知識と人格を備えなければ…と、ズッシリと何倍もの「責務の重さ」を実感しています。

ですが、新しいことがわかってくればくるほど、アレもコレもと、やるべき事が浮かんできます。本当に次々とです。

現在の課題は組織改革と業務の見直しですが、組織図を明確にするにはまだまだ現状を把握出来ていません。ですが新体制となつてからは、他部署の方々と話す機会も増えました。結果、本当に知らないことだらけでした。今は私も勉強中です。

社員の皆さんを先生に 「ツツツ」勉強中です！

社員の皆さんが私の先生です。少しでも早く正確に現状を把握し、問題をひとつひとつ解決していかなくてはなりません。小さな変化が大きな成果に繋がるように、ツツツと。

そして会社と社員の壁、部署間の壁をなくし、風通しの良い職場環境を作る、これが今期の取り組みの一つです。また少し期間を経て、皆様へ新しいご報告が出来ますよう取り組んで参ります！

字彫課リーダー 豊永摩利子



中谷石材(株)「わたしの仕事」



「丁寧な仕事を」田岡 保

はじめまして。中谷石材の田岡保です。香川県さぬき市大川町出身、昭和30年(1955年)の生まれで、今年で68才になります。

息子と娘の2人の子ともがいますが、どちらも独立して今は妻と2人暮らしです。お互い友達に恵まれて、楽しく暮らしています。

私は男ばかりの3人兄弟の長男でした。子供のころと言いますと、あまり積極的に友達と交わる方ではなかったと思います。友達がいなかったというわけではありません。家の手伝いをする事が多い子ども時代だったのです。

家業の手伝いをよくする子供でした

家は土木関係でした。コンクリートで主に家の土台をつくる仕事です。父と母2人でしていたのですが、私は身体が大きかったこともあり早くから家業を手伝っていました。母と一緒に、セメントを練りました。兄弟の中で私だけが「手伝う良い子」でした(笑)。

中学校では野球部に入りました。ポジションはファーストで、地区代表として県大会

にも出場しました。高校は東かがわの三本松高校です。高校でも野球を続けるよう部長に勧められましたが、家の手伝いがありましたので部活動はしませんでした。

卒業後は神奈川大学へ進学しました。家を離れられた時は、手伝いをしなくていいとうれしかったですね。あの頃はサラリーマンになるのが夢でした。

ところがいざ卒業となったとき、就職活動の意欲がまったく湧いてこないんです。何故だったのかわかりません。結局、両親の希望もあって香川に戻り家の仕事をする事になりました。

中谷石材に入社したのは、31才のときでした。面接したのが当時の大川工場の工場長です。試しに研磨をする、モノになるかもと思われるので、研磨と切削を覚える事になりました。

中谷石材へ入社して最初は研磨と切削を覚ええました

この仕事は奥が深く、「やれそう」と「難しい」の気持ち半分ずつのスタートでした。

素晴らしい腕の忘れられない先輩

当時大川工場では、20人以上が働いていました。忘れられないのはMさんのことです。手磨きの職人でした。素晴らしい腕の職人でしたが、性格が気難しく、入社したばかりの私は完全に無視されました。半人前のお前は口をキカンという感じだったんです。

それが後には、互いに気心が一番知れた仲になりました。私としては、私の研磨の技術を認めてくれたからだと、そう思っていたいですね(笑)。残念ながら、数年前に亡くなりました。

2000年代に入り、私も40半ばを過ぎてから施工の仕事になったのですが、当時はまだまだ忙しかったです。多い日は1日に3基のお墓を建てました。大変でしたが、それでも、手抜きは絶対にしていませんでした。

墓石の建立は下の作業が大仕事です。コンクリート敷きもていねいにやる。その下の土も、必要なら何度も転圧をかけてしっかりとやる。



お墓を建てるのは、多くのお客さまにとっては、一生に一度です。何十年経ってもきちんとしていることが大事なんです。

手抜きの仕事は絶対にしません

近くに行ったときは、自分の建てた墓を見に行くことがよくありました。お客さまに丁寧な仕事だと喜ばれて、ハガキをいただいたことも幾度もありました。そういうときは私もうれしかったです。

仕事の後は焼酎で晩酌するのが楽しみです。近頃は休みの日に友達との旅行も楽しむののひとつで、今度は弟と出かける予定です。

これからも、もちろん仕事も一生懸命しますが、子どもの頃から働いてきましたから、今を楽しみたいと思っています。

配送センター 田岡 保

庭木の剪定作業は、病気を防いだり密度が高くなってしまふのを防ぐためにも必要です。なるべく早めのご予約をお勧めしております。

ご希望にお応えしました お庭の樹木撤去と人工芝施工

本件は新規のお客様から、コールセンターへのお問い合わせ案件でした。施工様は、「お子さんが安心してお庭で過ごせるような空間にしたい」とご要望でした。

樹木は葉の掃除が大変だったのと、将来的にカーポートやタープのような日除けを設置する場合に差し支えてしまふのと撤去を希望されました。

人工芝は、前述の目的の他に防草の効果も求めていらつしやいましたので、人工芝自体に防草機能を持つものに加えて防草シートも施しました。

施行当日までの間、予定した日がごごとく雨天順延となり随分お待ちをしまして、申し訳なくして仕方がありませんでしたが、この日はお子さん（赤ちゃんです）の見つめるなかでの施工となり、私も含め、草むしりスタッフのおじいちゃん達は、いつも増して張り切って作業をしていました。笑

そんなほのぼのとした想い出が残った現場でしたが、ご家族で安心してお庭で過ごしておられる様子を思い描いております。

草むしりリーダー
林 義博



Before



After

お客様の信用にお応えできる仕事をします！



雨樋の掃除もOK！



雨漏りの悩みもお任せを！



屋根瓦のご相談への対応も、とても喜ばれています。

新しくお問い合わせはもちろんです。お蔭さまで繰り返しご利用して下さるリピーターのお客様が多いのは、本当にうれしいです。

何度もお伺いさせていただき、大切な顧客様をご紹介いただきました。という報告がありました。庭の手入れと対処に困っている庭木を当社に任せたいというご依頼でした。

当社を選んでお声かけ下さった理由は、草むしり事業部の対応が良く、また、腕が良いとの評判をお聞きになったとお話でした。

「自社の大切なお客様に紹介するのであれば、やはり信頼できるところが良い。」と。そして、「とても評判が良いですよ」との、大変うれしいお言葉も添えていただいたとのこと。本当にありがたいことで、改めて身の引き締まる思いです。

「この企業様の他にも、ご近所に来られているのですが、うちも見積もりに来てもらえませんか？」

草むしりリーダー
佐々木 茂綱



うれしい報告！
励みにして頑張ります

「この度、ある企業様からお電話をいただき、大切な顧客様をご紹介いただきました。」という報告がありました。庭の手入れと対処に困っている庭木を当社に任せたいというご依頼でした。

当社を選んでお声かけ下さった理由は、草むしり事業部の対応が良く、また、腕が良いとの評判をお聞きになったとお話でした。

「自社の大切なお客様に紹介するのであれば、やはり信頼できるところが良い。」と。そして、「とても評判が良いですよ」との、大変うれしいお言葉も添えていただいたとのこと。本当にありがたいことで、改めて身の引き締まる思いです。

「この企業様の他にも、ご近所に来られているのですが、うちも見積もりに来てもらえませんか？」

「知人に勧められたので、」と「チラシを見て、」といった声と共に、新しいお客様が増えています。

これからの繁忙期を迎えるにあたって、「庭をお持ちの方にとって、なくてはならない存在になる」という当事業部の目的に向かい、より一層メンバーみんなが努力を重ねていきます。よろしくお願いたします。

草むしり事業部一同



「草むしり日記」 No.51

暑い日も多くなり、草むしり事業部の忙しいシーズンが始まっています。フリーダイヤルへのお問い合わせのほか、各リーダーの携帯電話番号には直接リピーターのお客様からのご予約やご相談をいただいています。新しいメンバーも増え、どのチームも張り切って仕事に取り組んでいる毎日です！



草むしり事業の仕事に 一緒に取り組んでいる仲間たち



「この仕事は1年になるけど、面白いよ。」
アルバイト 河田優司さん (62才)

すでに暑い日も増えて来ています。病を抱えながら草むしりの仕事を頑張ってくれている河田さんですが、どうか無理し過ぎないようにしながら、仲間と一緒にこれからも楽しく仕事を続けて下さい。

仲間たちみんなと話ができる時間も楽しいんですけど、仕事で汗を流した後の晩酌がやっぱり最高の楽しみだそうです。決まって日本酒をコップで2杯。今夜もイカの塩辛なんかをアテに、ホッと一息ついているのでしょうか？お疲れ様です。

お洒落な髭が似合う、河田優司さんです。昭和の大ヒット映画「ジューズ」に出てくる俳優のロバート・シヨウに似ていると思います。林チームに参加して、もうすぐ1年になる河田さん。「しんどいけど、きれいになるし気持ちが良いよ。」と、週に4日の働き方で頑張ってくれています。



毎日早朝から愛犬のお散歩とコーヒーを欠かさない河田さん。こう見えて(失礼)意外とフレンドリーで！誰とでも直ぐに打ち解ける特技?を持つと周囲から囁かれています。(チームリーダー林 談)

「ありがとう」の声に支えられながら
目川 満 (70才)

目川さんはみんなにとって心強い存在です。まだまだよろしくお願いします！

腰の調子もよくないそうです。「もう、体もガタガタなんだよなあ」と弱音もポロリ。でも、現場でお客様から「ありがとう」の声を背中を押されながら、黙々と草と向き合う毎日です。

一日の仕事が終わり、使った道具の片付けと整理をしていた目川さんの姿を発見。久しぶりにご紹介させていただきます！と、パチリ♪
「お世話になった先代社長に恩返しをしたいので体が続く限りは頑張るつもりでいる。」そう、昨年のインタビューで話されていましたね。週末は必ず整体に通い自身のメンテナンスをしながら頑張ってくれています。



「できる限りこの仕事を続けたいです。」
大須賀 輝 (おおすかひかる) (48才)

みんな帰った夕方の作業場にチェンソーの目立てをしている大須賀輝さんの姿があります。翌日の作業がスムーズにいくようにと、こうして黙々と道具の手入れをしている大須賀さんは、草むしり事業部で3度目の夏を迎えます。

「きれいに仕上がったあとの庭を見たお客様がきれいになったねーと言って喜んでくれる姿を見るのがうれしいんです。」と、以前に話してくれました。寡黙な大須賀さんですが、実は、熱い情熱の持ち主なのかもしれません。仕事に取り組む大須賀さんの姿勢と行動は、お客様が喜んでくださる仕事を！との思いが原動力なのでしょう。内に秘めている何か熱いものを感じることがあります。この写真は、そんな一瞬です。

草むしり・草刈り・剪定
庭木の伐採・枝落とし・抜根ほか...

安心してお任せいただいています！

草むしり.com 高松

フリーダイヤル 0120-148-144

今月の社長のコラム

お陰様です。

石文化研究所の所長・故小島宏充先生との思い出の最終回です。

先生は2018年の1月に亡くなられました。少し前にお目にかかったときにはお元気でしたから、私も驚きました。最後の本を書く準備に入っていましたので、残念だったろうと思います。

私が先生とお付き合いさせていたのは、晩年の13、4年間のことになりました。九州は福岡のご出身で、小柄で白い髪をたくわえていらっしやいました。気取らない気さくな方で、偉ぶったところのまったくない方でした。勉強会の生徒を連れてインドや韓国にもお墓を見に行かれていましたが、残念ながら私は一緒に参加する機会がありませんでした。

先生の知識の背景には大学で学んだ柳田国男の民俗学があり、驚くほど博識でしたが、在野の研究者ということも関係していたのでしよう、私のような浅学の者でもよく分かるように話をしてくれました。それが今どのくらい身になっていっているかというところ、心許なくもあるのですが…。



鎌倉市にある小島先生の小島家墓碑は杉木立ちの中にあり、苔むして落ち着いた佇まいです。五輪塔が本体で、横の立ち不動、座り不動が納骨堂になっています。奥様と先生と一緒に遺骨が納められています。

新横浜では勉強会が終わると、皆で夕食に出かけました。これが決まって豚の焼き肉でした。関東から北では、すき焼きでも豚をよく食べるといのは聞いたことがあります。先生は福岡の方です。豚の方がお財布にやさしいという理由だったのかも知れません。そういう庶民的な人でした。

先生のお墓は鎌倉の東慶寺にあります。これにはちよつとした経緯があります。鎌倉の極楽寺というところに、有名な五輪塔があります。先生はこれを見たいと思っていたのですが、ここは釈迦様の生まれの日以外は一般公開をしていません。そこで、鎌倉の東慶寺に嫁いでいる私の姉に間に合ってもらい、小島先生は研究者ということで、特別に見学させていただくことができました。

後日、姉のところを訪ねた小島先生は、いっぺんに東慶寺のたたずまいと静けさが気に入り、そこにお墓を建てることになったのでした。奥様が先にお亡くなりになり、先生より前にお墓に入られました。それから程なくして先生も旅立たれて、今は二人で静かに苔が似合う境内で眠っています。

小島先生のお墓参りを

先日、仕事で鎌倉に行く機会がありましたので、先生のお墓にもお参りをしてきました。お墓は幸せのシンボルなんです。というのが先生の持論でしたが、杉木立ちの中にある苔むしたお墓に手を合わせ、その言葉が実感できました。改めて、多くのことを教えていただいた小島先生と奥様に深く感謝して、お墓を後にしました。とても良い一日となりました。

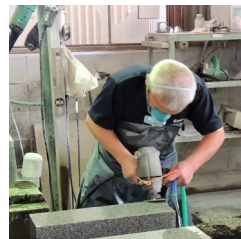
社長 中谷明生

社内報大川工場

「つづやきパレット」4月号より



この5月に、娘も結婚することになりました。思い返すと色々なことが思い浮かびます。



中でも小学一年生のとき、とつぜん仕事場に来たので追い返すと、泣きながら、「今日は、私の誕生日で食事会の日。」と。忙しかったのですっかり忘れていました。すぐに上司にこのことを説明して、家に帰り娘に謝りました。

これからは娘がいなくなり寂しくなりませんが、孫の顔を見るまでは、頑張っていこうと思います。

大川工場 研磨担当

奥野武



栗林公園で前撮りした時の花嫁姿です。この日は天候にも恵まれ、来園者の方からも「おめでとう」の掛け声まで頂戴してありがたいやら嬉しいやらのひとときでした。(奥野)



創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を...
NS 中谷石材株式会社

本社 〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087-845-5006 FAX 087-845-5062



草むしり.com 高松
フリーダイヤル 0120-148-144